

## [第1回目] 静電気のクーロンの法則

《考える内容》

- 電気や磁気について、日常生活で経験する現象や技術で応用されている現象は？

《今日の授業の目標》

静電気力のクーロンの法則がわかる。[記号の意味がわかる。式の意味]

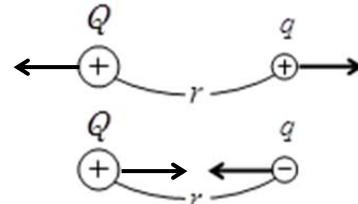
同種の電気（正と正、負と負）の間には

反発力（斥力）

異種の電気（正と負）の間には

引力

大きさ : 
$$F = \left| k \frac{qQ}{r^2} \right| \quad [\text{N}]$$

※ この静電気力をクーロン力という

真空のクーロンの法則の定数

$$k_0 = 9.0 \times 10^9 \quad [\text{N} \cdot \text{m}^2/\text{C}^2]$$

※ 1 [C] という電荷（電気量）の単位は非常に大きい。落雷1回の電気量が数 [C] 程度。

$$\left. \begin{array}{ll} \text{電荷の単位} & [\text{C}] \quad \text{クーロン} \\ \text{力の単位} & [\text{N}] \quad \text{ニュートン} \\ \text{距離の単位} & [\text{m}] \quad \text{メートル} \end{array} \right\}$$

次回予定 [第2回目] 電場（教科書95ページまで）

\*\*\*\*\*  
レポート問題 第1回目（右側の半分の解答用紙を切り取って提出しなさい）

- ☆… 問1 本日の授業で学んだことで、重要と思うことをまとめよ。（式も用いてよいが、文章で）
- ☆… 問2 本日の授業で学んだ内容を用いた問題を自分で1問作り、それを答えよ。（答えが出せないような難しい問題を作ってもよいが、途中までは自分で考えて解くこと。スペースが足らなければ、別紙に解答しホッキスで添付してもよい。）
- A… 問3 ① 2個の帯電体の間に作用する電気力について、電荷の符号と力の向きについて答えよ。  
 ② 電気にに関するクーロンの法則の式を書け。[教科書の式(21.5)]  
 ③ 電荷の単位を書け。④ 電気にに関するクーロンの法則の意味を説明せよ。[教科書の式(21.4)]  
 ⑤ 静電気現象を利用した技術・装置などを1つ以上調べて書け。
- B… 問4 教科書88～89ページの演習問題A.21の①～④を答えよ。

問5 以下の問い合わせよ。

- B… ① 点電荷  $Q = 4.0 \text{ [C]}$  から  $r = 2.0 \text{ [m]}$  だけ離れた点電荷  $q = 3.0 \text{ [C]}$  に作用する力の大きさ  $F$  を数値で求めよ。この力は引力か斥力か？
- A… ② 質量  $m = 1000 \text{ [kg]}$  の物体に働く重力の大きさ  $F = mg$  を求めよ。( $g = 9.8 \text{ [m/s}^2\text{]}$ )
- B… ③ 点電荷  $Q = 1.0 \text{ [C]}$  から、距離  $r = 1.0 \text{ [km]}$  離れた点電荷  $q = -1.0 \text{ [C]}$  に作用する力の大きさ  $F$  を数値で求めよ。この力は引力か斥力か？

☆…必ず答えること A…基礎的または復習

B…基本問題 C…発展的または予習的

A, B が分からなければ、次回の授業までに質問にくること。

C は解答例や次回授業で確認するのでもよい。

☆問題以外は、全部できていなくても、〆切を守つて提出する

解答用紙（授業 曜 限）学籍番号 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_

数値で求める問題は、答えにも必ず単位をつけること！

☆… 問1

☆… 問2 問題：

答：

問3①

② 静電気力のクーロンの法則の式

③ 電荷の単位 \_\_\_\_\_

④

⑤

問4①

$$Q'_A = [ ] , Q'_B = [ ]$$

②

\_\_\_\_\_ 個の電子を \_\_\_\_\_

③ a)



b)

④  $F =$ 問5①  $F =$ 

[ ] ( )

②  $F =$ 

[ ]

③  $F =$ 

[ ] ( )

☆このレポートをやるのに \_\_\_\_\_ 時間 \_\_\_\_\_ 分,

それ以外に、この講義の予習復習を \_\_\_\_\_ 時間 \_\_\_\_\_ 分した。